



ママとたまごの会

# ママたま通信

第6号



## 「ママたま交流会」初めて開催!!

2007年12月2日（日），第1回ママたま交流会を開催しました。初めての催しなのでスタッフも緊張して当日を迎えましたが，6名の参加がありました。まずは簡単な自己紹介を。ということで，ご自身の体験や次の妊娠に対する思いを話していただいたところ，「あ～そうだよね。」「私もそうそう。」と共感の言葉が聞かれ，皆さん自然に打ちとけていきました。

今回は，みんなでボディースプレー作りをしました。色々なエッセンシャルオイルを嗅いで，「これは好き!」とか「う～ん，これはダメ」などと，自分の好きな香りを選んで作ります。香りの完成品をみんなにおすそ分けして，多くのオイルの香りを楽しむことができました。「この組み合わせはイイかも」と新たな発見もあつたようです。

その後は，お茶とお菓子で気楽におしゃべり。すでに治療を受けて無事に出産された方もいらっしゃいました。治療を始める上で，または，続ける上で苦労したことも聞くことができました。友人や親戚とのつき合いでの困ったことなども話題になりました。

例えば，「自分がしんどくて会いたくない時に親戚や友人から会いたいと誘われた時はどうしているのか？」

という質問に，「無理して会う必要はないと思う。どうして会いたくないかが言えなくても，体調が悪いか言って断る。」，「自分からは言い出しにくい親戚に対しては，だんなから伝えてもらったので助かった。」なんていうアドバイスもありました。

交流会の開催については，3～4ヶ月おきを考えています。もし，交流会に関して良いアイデアがありましたら，ご連絡ください。



2007年12月2日 ママたま交流会

**Q. 胎児の超音波検査を受けました. 写真に書いてある数字の意味を教えてください.**

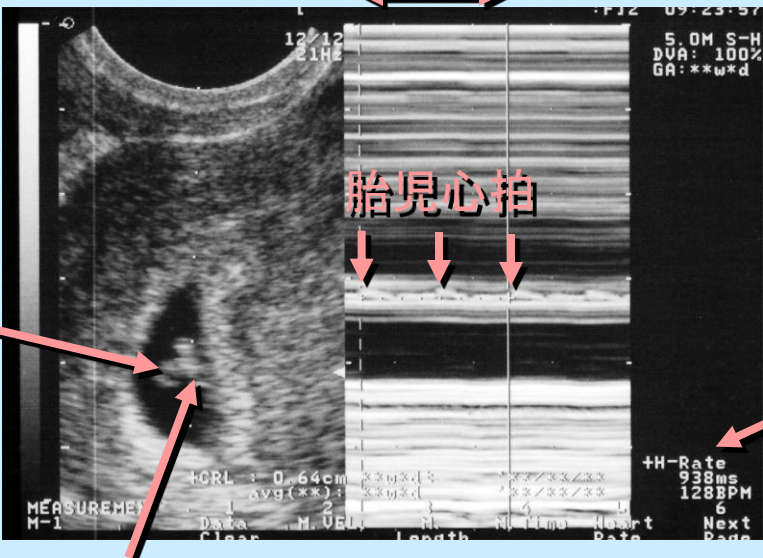
**A.** 妊娠初期には、超音波検査で胎児を見る機会が多いと思います。まず、子宮内に胎嚢と呼ばれる胎児の入った袋が黒く抜けた楕円形として見えてきます。順調に経過している場合は、子宮内に胎嚢が見えると、その中に卵黄嚢が見え始め、その後、胎児心拍が確認できます。写真は、妊娠6週の胎児（正確には胎芽と呼ばれます。）です。

妊娠反応が陽性になっても、胎嚢が見られないうちに出血して流産してしまい妊娠反応も消えてしまった場合は、化学的流産と呼ばれます。胎嚢が見え、胎芽の心拍が見え始めると、流産する率は低下します。

**写真** 写真の左半分には胎児の画像が、右半分には胎児心拍の拍動が見られます。この写真の胎児は、妊娠6週ですが、胎児心拍は**128 bpm(拍/分)**でした。胎児心拍数は、1週間ごとに観察すれば、見るたびに徐々に速くなっていきます。しかし、1日のうちでも、

時間帯によっては、多少は速くなったり、遅くなったりしていますから、短い間隔で観察すると、胎児心拍が遅くなったように見える場合もあります。徐々に速くなり、1分間に**180~190回**心拍が打ちだすと流産する率は更に低下します。その後は、胎児心拍は徐々にゆっくりになります。

**心拍2拍分を計測してbpmを算出する.**



**卵黄嚢**

**Heart rate 128 bpm**  
beat per minuteは、**1分間の心拍数**

**胎児(胎芽)**



**あなたのお便りをお待ちしています.**

ママたま通信のバックナンバーをご希望の方はご連絡下さい.

**会員登録(無料)はインターネットでも可能です. 会員には、ママたま通信をお届けします. お問合せは右記まで.**

2007年12月号第6号 **ママたま通信**  
編集/印刷/発行 岡山県不妊専門相談センター  
「不妊・不育とこころの相談室」  
〒700-8558 岡山市鹿田町2-5-1  
Phone&Fax 086-235-6542  
E-Mail funin@cc.okayama-u.ac.jp  
URL http://www.okayama-u.ac.jp/user/hos/funin/index1.html